

健康日本 21(第 3 次)の推進を支える保健師とは！！

～部署横断連携と協働を支える保健師マインドを語ろう～

日時：2025 年 12 月 13 日(土)～14 日(日) 時間:未定

場所：第14回日本公衆衛生看護学会学術集会 会場

石川県地場産業振興センター(石川県金沢市)

対象：行政、企業、学校などに所属されている保健師

定員：40名

参加方法:会場に直接お越しください

世話人:全国保健師長会健康日本21推進に関する特別委員会

望月三枝子(朝霞市) 伊久美佳代(藤枝市) 清水裕子(志木市) 橋本美弥子(枚方市)

平田浩二(大津市) 岸恵美子(オブザーバー 東京医療保健大学)

当委員会では「健康日本 21(第 3 次)の目標達成に向け、保健師の活動について検討を重ねてきました。そして、保健師の技術や役割に加え、「使命感」や「価値観」といったマインドがさらに重要になる」との課題認識を持つに至りました。このワークショップは、あなたの保健師マインドを再確認し、高めるためのものです。健康づくりを共に支える仲間たちと、率直な意見を交わし、明日への活力を得てほしいと願っています。

プログラム

「自身はどうあったらよいのか?」「保健師のマインドに影響を及ぼす支援や環境、組織体制は、どういったものなのか?」「統括保健師が担う役割は何なのか?」など、保健師マインドについて、語り合しましょう。

- 1)背景・趣旨説明
- 2)当委員会のこれまでの取組
- 3)自治体の活動事例紹介(志木市・大津市)
- 4)参加者と意見交換
- 5)まとめ